

シーズ紹介

今年度、富山県立大学に着任された先生方をご紹介します。ご相談などございましたら、お気軽にお問い合わせください。



教養教育
講 師 濱 貴子
Takako Hama

●経歴

平成 21 年 4 月～平成 23 年 3 月 日本学術振興会特別研究員（DC）
平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月 京都大学大学院教育学研究科 助教

●研究分野 現代日本社会における女性の職業志向ややりがいを再考するため、主に第二次世界大戦前に刊行された婦人雑誌を資料として、当時の日本社会における「職業婦人」イメージの形成と変容を歴史社会学的に研究しています。

●メッセージ 各種メディアにあらわれる「働く女性」の多様なイメージは女性の職業志向ややりがいに影響を与え、働く女性の増加を促しています。今後は、戦後から現代にいたる「働く女性」イメージに目を向け、女性の活躍促進が政策課題とされる現代日本社会におけるワーク・ライフ・バランスを考えうえでの新たな視点を提供していきたいと考えております。



環境工学科
講 師 星川 圭介
Keisuke Hoshikawa

●経歴

平成 15 年 5 月～平成 19 年 3 月 人間文化研究機構総合地球環境学研究所研究員
平成 19 年 4 月～平成 19 年 10 月 京都大学東南アジア研究所 研究員
平成 19 年 11 月～平成 26 年 3 月 京都大学地域研究統合情報センター 助教

●研究分野 各地域の土地利用・水資源利用の特質と課題を、衛星リモートセンシング画像をはじめとする地理情報の分析や数値シミュレーション、統計解析等により分析しています。

●メッセージ 人口減少や高齢化が地方にとって深刻な課題となっています。また、気候変動に伴う自然災害も増加しつつあると言われます。こうした大きな変化の中で富山の豊かな自然環境や生活環境を維持するために、地域の土地利用や水資源利用を最適化する研究を進めていきたいと考えています。



機械システム工学科
助 教 大嶋 元啓
Motohiro Ooshima

●経歴

平成 20 年 3 月 同志社大学大学院 工学研究科 機械工学専攻
博士課程（後期）修了
平成 20 年 4 月～平成 26 年 3 月 福井工業大学 工学部 機械工学科 講師

●研究分野 主に噴霧・燃焼操作技術を微粒子生成などに応用する手法について研究を行っています。また、内燃機関における排出ガス低減のため、燃料の噴霧特性、燃焼メカニズムの解明を行っています。

●メッセージ 燃焼は目には見えますが現象の時間スケールが短く、現象の実態をつかみにくい分野であると思います。特に内燃機関における燃焼現象は燃料の化学反応と噴霧特性が複雑に関係しながら進行するため、いまだに多くの部分が未解明です。これらの関連する研究を通して省エネ機器の実現に貢献したいと思っております。



生物工学科
助 教 高橋 裕里香
Yurika Takahashi

●経歴

平成 24 年 3 月 東京大学大学院農学生命科学研究科応用生命工学専攻修了
平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月 東京大学生物生産工学研究センター特任研究員

●研究分野 新規有用細菌の作出を目指し、“遺伝子の運び屋”として働くプラスミド DNA が宿主細菌の機能や進化に及ぼす影響を、環境微生物学、微生物遺伝学、分子生物学などの実験技術と、生物統計学に基づいた情報処理技術の両方を組み合わせて研究しています。

●メッセージ 富山湾の底泥や海水を用いて新規プラスミドのスクリーニングを行おうとしています。「こんな性質を持ったプラスミド（または遺伝子）が欲しい」というご要望があればお教えください。